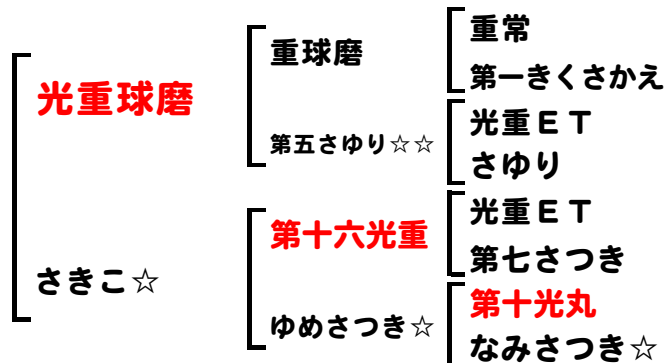


熊本県で開発した新技術

熊本県農業研究センター

2016

みつしげくまご 褐毛和種種雄牛「光重球磨五」の選抜



問 研究のねらいは？

答 熊本県で昔から多く飼われている褐毛和種について、その牛肉の生産性・品質向上を図るため、優秀な種雄牛を選抜しました。

問 本牛の特徴は？

答 ばらの厚さの成績が歴代ナンバーワン！ 質も量も抜群の能力。極めて優れた成績を持つ種雄牛であり、希少系統である重波系「光重球磨」の後継牛です。

【現場後代検定成績】

(単位: kg, cm², cm)

頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMSNo.	肉質等級(3・4等級率)
去勢 12 頭	25.5	496.9	54.7	8.5	3.4	72.9	4.08	83.3% (10/12)
雌 3 頭	25.0	487.7	57.3	8.5	3.8	73.0	3.33	66.7% (2/3)

【産子の枝肉】



形質	程度	-1	0	1	2	3	4	程度	SBV
枝肉重量	小さい							大きい	1.91
ロース芯面積	小さい							大きい	2.23
バラの厚さ	薄い							厚い	3.19
皮下脂肪	厚い							薄い	0.61
脂肪交雑	少ない							多い	2.07

標準化育種価 (SBV) とは？

育種価(遺伝的能力)を明確化した数値
1を超えるとその特徴を持つといえる

性別	去勢
枝重	537kg
ロース	54cm ²
バラ厚	9.4cm
BMSNo.	6
等級	A-4